

「（仮称）桐生市第七次総合計画」策定支援業務に係る公募型プロポーザルに関する質問に対する回答

令和8年6月24日

No.	該当資料名・質問項目	質 問 事 項	回 答
1	仕様書p2 6 業務内容 (3-1)について	学校(大学)配布かつ電子回答となる①中学3年生、②高校3年生、③大学生・大学院生を対象とするアンケートについて、配布方法は電子または紙ベースのどちらでしょうか。また、配布物は調査票または実施案内チラシのどちらを想定されていますか。	①及び②は学校を通じ、紙ベースでの配布を想定しています。 ③は大学を通じ、メール配信及び紙ベースでの配布を想定しています。 また、配布物について、調査票と実施案内チラシのどちらか、または両方かは決定していません。
2	仕様書p3 6 業務内容 (3-3)について	市で実施される「ア 若手市職員ワークショップ」及び「イ 意見交換会」について、現時点で想定される範囲で、具体的な対象者、人数規模、実施内容、実施時期などを教えてください。	「ア 若手市職員ワークショップ」については、採用5年目の市職員約20人を対象として、8・9月頃に実施を予定しています。実施内容は検討中です。 「イ 意見交換会」については、高校生・大学生と令和8年9月頃から令和9年4月頃までの期間に数回の実施を予定しています。実施内容は検討中です。
3	仕様書p3 6 業務内容 (6)～(8)について	各委員会等で用いる資料等について、印刷は受託者側でしょうか。その場合、策定委員会、策定準備委員会、審議会それぞれの必要部数を教えてください。	各委員会で用いる資料については、原則市で印刷します。 なお、参考として各委員会の部数は以下のとおり想定しています。 ・策定委員会：18部 ・策定準備委員会：18部 ・審議会：26部
4	仕様書p4 6 成果品について	「電子データはWord、Excel等既存汎用ソフト」とありますが、計画書および概要版のデザイン・編集については、インデザイン等の編集ソフトを用いて作成しPDFで納品することは可能でしょうか。	計画書および概要版については、PDF及び編集ソフトで作成したデータ（ai、inddなど）を納品してください。

※質問事項は、受領した質問書の原文を掲載しています。